

報道関係者各位

令和6年5月17日

モンゴル国からの視察受け入れについて ～本市の就労準備支援事業「Stack」を現地視察～

- ・本市では平成27年度より生活困窮者の自立支援のため、就労準備支援事業を実施しています。
- ・本事業は一般社団法人 京都自立就労サポートセンターに委託しているもので、このたび、JICA(独立行政法人国際協力機構)が主催するプロジェクトの一環としてモンゴル国視察団の視察研修の一部が本市で行われることとなりました。

1. 視察目的

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、「モンゴル国生活困窮者のための就労支援を中心とした自立支援システム強化プロジェクト」を実施しており、この度、モンゴル政府関係者に日本の生活困窮者自立支援や就労支援にかかる制度や実践を紹介し、本研修で得た知見をモンゴルで活用することを目的に、日本での研修を京都府にて実施することとなったものです。

2. 日時

令和6年5月22日(水)14:00～16:00

3. 場所・内容

14時00分～14時30分 北浜市民交流センター(北浜中町)

就労準備支援事業「Stack(スタック)」見学

15時00分～16時00分 赤れんが3号棟コワーキングスペース(北吸)

自治体における就労支援(生活困窮制度含む)についてヒアリング・意見交換

4. 訪問者

JICA「モンゴル国生活困窮者のための就労支援を中心とした自立支援システム強化プロジェクト」のメンバー16名程度

(主な来鶴メンバー)

- ・モンゴル国パイロット地域の労働者社会福祉サービス事務所担当者及び研修生
- ・日本のプロジェクトチームメンバー

5. 対応者

- ・一般社団法人京都自立就労サポートセンター
- ・福祉部生活支援相談課職員

6. 参考

就労準備支援事業とは、国の生活困窮者自立支援制度における事業のひとつ。直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者等に対して、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を、計画的かつ一貫して支援するため実施しています。

本市で実施中の就労準備支援事業「Stack」は、毎週1回水曜日の午後に北浜市民交流センターで実施しております。令和6年5月1日時点の参加者は5名。



SDGs 未来都市

舞鶴市 生活支援相談課(担当:日紫喜・志摩)

〒625-8555 舞鶴市字北吸1044

TEL:0773-66-5001、FAX:0773-62-2050

E-mail:seikatsu@city.maizuru.lg.jp